

1 学校給食の概要

○学校給食実施状況等調査結果（平成26年 5 月 1 日現在）

（１）給食形態別実施状況

県内の公立学校で学校給食を受けている児童・生徒数は約17万7千人であり、平成25年度に比べて1.6%の減です。

区 分	児童・生徒数(人)	完全給食(人)	補食給食(人)	ミルク給食(人)
小 学 校	114,121	113,994		
	(116,343)	(116,211)		
中 学 校	60,060	59,657		313
	(60,642)	(60,415)		(156)
小 計	174,181	173,651		
	(176,985)	(176,626)		
特 別 支 援 学 校	2,440	2,077		11
	(2,514)	(2,113)		(8)
夜間定時制高等学校	966	582	110	
	(1,088)	(678)	(128)	
計	177,587	176,310	110	324
	(180,587)	(179,417)	(128)	(164)

（ ）内は、平成25年度（平成25年 5 月 1 日現在）の数値です。（平成25年度の数値は、以下すべての表に共通します。）

（２）調理方式別実施状況

公立小・中学校における調理方式別実施状況は、学校数の比率でみると、単独校調理場方式が34.7%、共同調理場方式が65.3%となっています。

区 分	単独校調理場方式		共同調理場方式	
	学校数(校)	比 率 (%)	学校数(校)	比 率 (%)
平成26年度	193	34.7	363	65.3
(参考)平成25年度	194	34.9	362	65.1

(3) 米飯給食実施状況

完全給食を実施している公立小・中学校においては、すべての児童・生徒が米飯給食を受けています。

また、週当たりの平均実施回数は3.45回です。

区 分		平成26年度	(参考)平成25年度
実 施 率	学 校 数	100.0%	100.0%
	児童・生徒数	100.0%	100.0%
週当たり 平均実施回数		3.45回	3.35回

(4) 学校給食費

保護者が負担する学校給食費（パン、米飯、牛乳、副食等の食材料費等）の平均月額、平成25年度に比べ小学校で約3.0%、中学校で1.8%の増額、夜間定時制高等学校で6.8%の増額となっています。

区 分		平 成 2 6 年 度			(参考)平成25年度	
		給食回数	給食費月額	対前年度増減率	給食回数	給食費月額
小学校	低学年	204回	4,971円	3.6%	204回	4,798円
	中学年	204回	5,009円	3.0%	204回	4,862円
	高学年	204回	5,044円	2.4%	204回	4,924円
中 学 校		202回	5,705円	1.8%	202回	5,605円
夜間定時制高等学校		179回	5,196円	6.8%	179回	4,864円

(5) 栄養教諭・学校栄養職員配置状況

公立小・中学校（共同調理場含む）、特別支援学校、教育委員会の栄養教諭・学校栄養職員常勤数は286人で、前年より14人減となっています。

なお、栄養教諭は91人で、30人増となっています。

区 分	栄養教諭 (常勤)	学校栄養職員（常勤）			計
		公立小中	特別支援	教育委員会	
平 成 2 6 年 度	91人	176人	12人	7人	286人
(参考)平成25年度	61人	220人	12人	7人	300人

(6) 学校給食調理員配置状況

公立小・中学校（共同調理場含む）の学校給食調理員数（派遣職員含む）は、1,770人であり、平成25年度に比べ15人の増となっています。

また、学校給食調理員のうち、非常勤職員の比率は約41.4%となっており、平成25年度に比べ3.5ポイントの増となっています。

区 分	常 勤		非 常 勤		計
	職 員 数	比 率	職 員 数	比 率	
平 成 2 6 年 度	1,037人	58.6%	733人	41.4%	1,770人(363人)
(参考)平成25年度	1,090人	62.1%	665人	37.9%	1,755人(350人)

() 内は派遣職員数で内書きです。

(7) 学校給食用食器の使用状況

公立小・中学校の使用食器を材質別に見ると、ポリエチレンナフタレートが約52.5%と一番多く、次いでポリプロピレン、強化磁器となっています。（重複回答あり）

区 分	ポリプロピレン	ポリエチレンナフタレート	強化磁器	メラミン	ポリカーポネート
平成26年度	259校(46.6%)	292校(52.5%)	78校(14.0%)	34校(6.1%)	27校(4.9%)
(参考)平成25年度	265校(47.7%)	286校(51.4%)	84校(15.1%)	38校(6.8%)	26校(4.7%)
区 分	シクロレフィンポリマー	ステンレス	アルマイト	耐熱ABS樹脂	漆 器
平成26年度	24校(4.3%)	0校(0.0%)	0校(0.0%)	37校(6.7%)	2校(0.4%)
(参考)平成25年度	24校(4.3%)	0校(0.0%)	4校(0.7%)	30校(5.4%)	2校(0.4%)